

楽チェックのひな形のとシートの読込

楽チェックでは各物件毎にひな形や他シートを読込んだりすることができます。

ひな形と他シートの読込の違いは次の通りです。

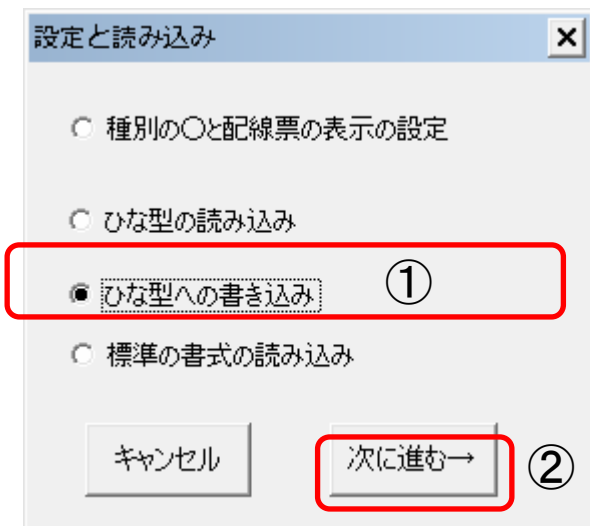
- (ア) 書類を全部読み込む場合：ひな形の読込
- (イ) 別紙など、あるシートだけを読み込む場合：他シートの読込

以下、その説明です。

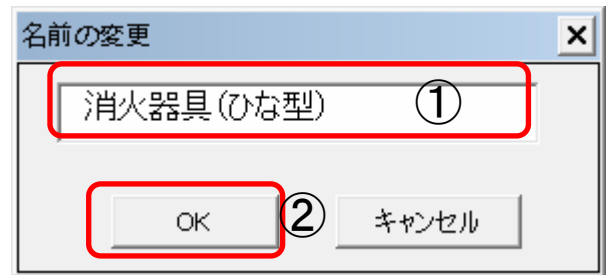
I ひな形の読込の場合

1. ひな形の書込

【手順1】まず、ひな形としたい書類を作成します。作成後、一覧表に戻り、作成した書類名を右クリックすると次のメッセージが現れますので、「ひな型への書込み」を選択して、「次に進む」を押してください。



【手順2】名前をつけて、OK を押してください。



以上で、ひな型の書込みは完了しました。この書込みは以下のところに保存されています。

Ver6.0 以降

C: ¥yamak ¥楽チェック ¥raku_temp
 (または D: ¥yamak ¥楽チェック ¥raku_temp)

Ver6.0 以前

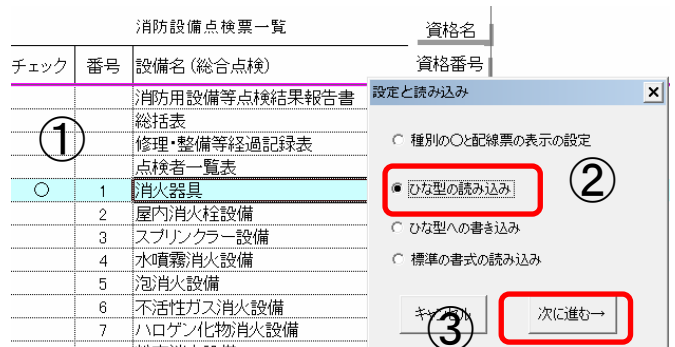
C: ¥ProgramFiles ¥楽チェック 2 1 ¥raku_temp

2. ひな形の読込

【手順1】

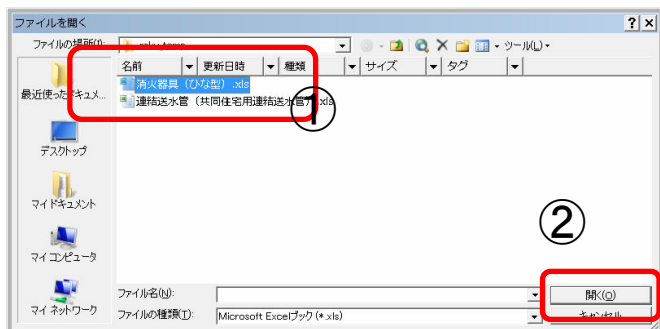
一覧表にて読込たい種類名を選択して、右クリックすると次の画面になります。

「ひな型の読込み」にチェックを入れて、「次に進む」を押します。

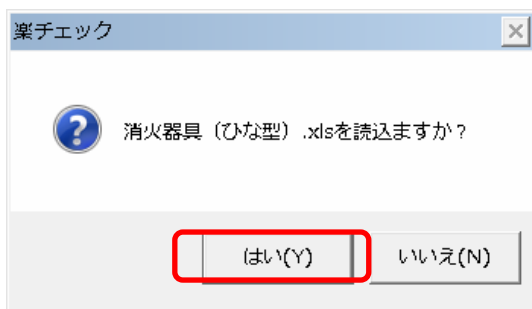


【手順3】

次の画面になりますので、前に保存した「消火器（ひな型）」を選択して、「開く」を押します。



次に「はい」を押せば、これで、完了です。
以後、「消火器」を開くと、この物件に関しひな型が読み込まれます。



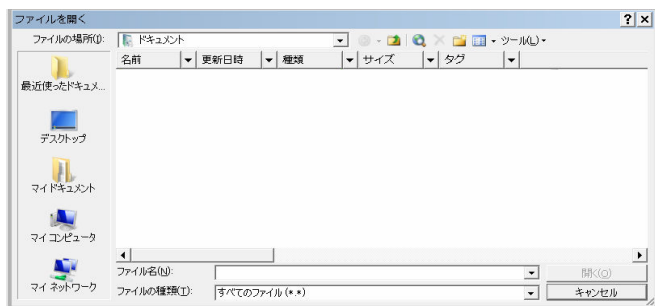
I 他シートの読込の場合

【手順1】まず、読込たい表を用意します。下記では「消火器管理表」を例とします。この場合、一枚に印刷できるかどうかを予め確認しておき、保存しておきます。

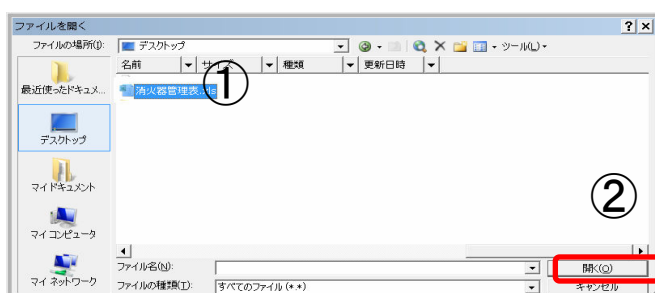
【手順2】シートを読込みたい書類を開きます。この場合は「消火器」です。別紙を表示しておき、メニューの「別表の表示、非表示」→他シートの読込」を選択します。



【手順3】【手順1】で保存した場所を指定します。例ではデスクトップです。



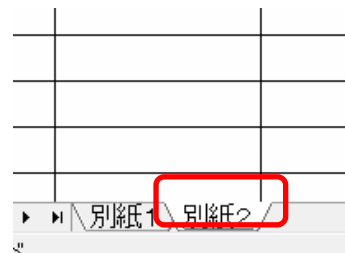
【手順4】消火器管理表を選択して、開くを押します。



【手順5】「このシートを読込ますか？」のメッセージが表示されますので、もし、そうであれば、「OK」を押してください。



もし、他のシートであればここで切り替ええてください。いずれも「OK」を押せばこれで完了です。



ご注意

お客様で作成したものについては、物件名や点検期間は自動転記されません。